

第5回 精神看護と力動的心理療法

力動的心理療法の醍醐味は、その瞬間その場でのクライアントとセラピストの生のエネルギー交換にあります。本プログラムでは、日本や世界の心理療法・精神療法を牽引してきた先達の仕事を彼らのスーパーヴィジョンの仕事より、生に学びとる機会となることをねらいとしています。

第5回は精神看護、リエゾン精神看護で力動的心理療法を導入してきている宇佐美しおり先生をスーパーヴァイザーにお招きします。入院患者、外来患者が病気と闘い生き抜くために、患者の生きるエネルギーを引き出し、自分らしく病気とともに生きるために、患者のセルフケアレベルに応じて力動的アプローチ、力動的心理療法を実践されています。事例を通し、改めて患者のエネルギーに、そして支援者としての自分に向き合い、支援の方向性を共有、理解することを通して、力動的アプローチ、力動的心理療法の技法・理論・態度をブラッシュアップしましょう。

第5回講師：宇佐美 しおり, RN, CNS, Ph. D.

(熊本大学大学院 生命科学研究部精神看護学教授)



精神看護専門看護師(Certified Nurse Specialist:CNS)第14号。日本専門看護師協議会会長、日本看護系大学協議会高度実践看護制度推進委員、他。著書も多数あり、日本の精神看護領域における専門看護師の発展、普及、育成の第一人者である。CNSの仕事に、力動的な視点による危機介入および心理療法を導入し、その訓練養成も含めてシステム化を進め、精神看護と高度実践看護の理論開発に取り組んでいる。

日時

2016年 9月24日(土) 16:30~19:30
16:30~18:30 スーパーヴィジョン
18:30~19:30 お茶(講師を囲んで)

参加費

一般専門家 6,000 円
IADP 会員・大学院生 5,000 円

対象

心の教育・治癒・治療に関わる専門家で、力動的心理療法/精神療法・精神分析・力動論・集団力学に関心のある方、専門家を目指す大学院生

会場

PAS 心理教育研究所
(駒場東大前駅 徒歩3分)

お申込方法

下記の必要事項をご記入の上、FAX または E-mail で学会事務局までお申し込みください。

* 申し込み用紙が IADP ホームページよりダウンロード出来ます。ぜひご利用下さい。

- ①名前 ②年齢 ③性別 ④住所 ⑤電話番号 ⑥所属 ⑦職種 ⑧最終学歴 ⑨経路
⑩会員/非会員 ⑪事例提出希望の有無

お申込連絡先 Fax:03-6407-8201 E-mail: iadp@iadp.info

お申込締切 2016年 9月10日(土)

事例提出をご希望の方 8月27日(土)

注:お申込後 10 日程で事務局より受理通知をお送り致します。お待ち頂いても受理通知が届かない場合は、お手数ですが事務局までご連絡下さい。

事例募集

本セミナーでは、参加者の方にご提出頂いた事例を用いて、スーパーヴィジョン・セッションを行います。初心者、ヴェテランは問いません。ぜひご自身の事例と体験を通しての学びの場としてご利用下さい。

事例提出をご希望の方は申込時に「事例提出希望」とご記入のうえ、下記の 2 点について 800 字程度にまとめたものを別紙提出ください。

- ①事例概要(主訴、年齢・性別、面接構造等)
- ②スーパーヴィジョンで検討したいポイント

募集事例:精神看護領域において、力動的理解、力動的介入を実践している事例。あるいは既に心理療法を実践しさらなる展開を期待している事例。

*原則、先着順とさせていただきますのでお早めにお申し込みください。また、プログラムの内容や進行上、他の回をお勧めする場合がございますので、ご了承ください。採否に関しては締め切り日以降、事務局よりご連絡いたします。

IADP : 国際力動的心理療法学会

International Association of Dynamic Psychotherapy

1995 年、理事長の小谷英文博士(国際基督教大学名誉教授)と故 Edward L. Pinney 博士(元アメリカ精神分析医協会会長)によって設立された。心理療法に関する本質的知識と技術の集積を力動的見地から行い、心理療法の人類にとっての意味を深め、その臨床効果性を高める研究を推進することを目的とした学会である。

お申込み・お問い合わせ先

〒153-0041 東京都目黒区駒場 2-8-9 PAS 心理教育研究所内

国際力動的心理療法学会事務局 担当:橋本麻耶(プログラム コ・ディレクター)

Tel & Fax:03-6407-8201 E-mail: iadp@iadp.info

IADP ホームページ:<http://www.iadp.info>